

## シンガポール国立大学 K.E. シータラム教授に 工学系研究科フェローの称号授与（シンガポール大使館にて）

このたび、東京大学工学系研究科では、シンガポール国立大学リー・クァンユー公共政策大学院水政策研究所所長であり、本専攻博士課程修了の K.E. シータラム教授にフェローの称号を贈りました。工学系研究科フェローとは、外国の機関を主たる拠点として活躍している方で、工学分野における学術上又は教育上の功績が大きく、本研究科との交流を通して本研究科の教育又は研究に大きな功労があり、引き続き交流による支援を期待できる方に贈る称号です。

社会基盤、経済成長統合計画、参加型社会開発、人材価値などの分野における世界的リーダーのお一人である同教授は、アジア・太平洋域での水問題に関わる様々な国際プロジェクトをリードしてこられました。また本学工学系研究の社会基盤学専攻がアジア開発銀行と協力して運営しております学生インターンシップ特別制度の設立に尽力され、お陰さまで、2002 年以来、多くの本学大学院学生が貴重な経験を積み、国際開発援助の様々な分野で活躍しております。今回、同教授のこのような業績を高く評価して、工学系研究科フェローの称号をお贈りすることになりました。シンガポールでは初の称号授与となります。

シンガポール大使館からの要請により、授与式は大使執務室で6月30日に山中誠大使、シータラム教授夫妻の同席のもと執り行われ、本研究科研究科長の代理として社会基盤学専攻の小池俊雄教授より、賞状とフェロー称号の盾をお渡ししました。山中大使からのお祝いの言葉に対して、シータラム教授からは、「自分を育てていただいた日本に心から感謝している。自分が日本で学んできたことを、多くの国々に広めていきたい。」との言葉がありました。



シンガポール大使館での工学系研究科フェロー授与  
(左から、小池教授、山中大使、シータラム教授、同夫人)